

「道の駅」における防災利用の協定を締結します。

～防災訓練も実施します。～

山形河川国道事務所では地震、風水害、土砂災害、雪害をはじめとする災害発生時において、迅速かつ的確な応急対策等を実施するため、関係機関が協働し、効率的でかつ迅速な防災活動と啓発に努めることを目的に「地域防災計画に位置づけられている道の駅」の設置者と道路管理者との間で協定締結をすることとなりましたのでお知らせします。

■今回防災協定を締結する道の駅

道の駅	いいで	(設置者	飯豊町)
道の駅	むらやま	(設置者	村山市)
道の駅	尾花沢	(設置者	尾花沢市)
道の駅	さがえ	(設置者	寒河江市)
道の駅	とざわ	(設置者	戸沢村)
道の駅	白い森おぐに	(設置者	小国町)
道の駅	天童温泉	(設置者	天童市)

【締結日】令和元年9月24日(火) 午前10時より

【場 所】道の駅「いいで」観光物産館2Fコンベンションホール

【出席者】山形河川国道事務所長、飯豊町長、小国町長、尾花沢市長、村山市、戸沢村
天童市

協定締結式の後、道の駅「いいで」休憩・トイレ棟において防災訓練として非常用
発電機の稼働訓練等を実施します。

[発表記者会／山形県政記者クラブ 山形建設業界専門紙 米沢記者倶楽部]

【お問い合わせ先】

飯豊町 商工観光課 観光交流室長 かつみ けん たろう 勝見 賢太郎
TEL 0238-87-0523

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
TEL 023-688-8421

交通対策課長 ならおか たみゆき 檜岡 民幸 (内線471)

『道の駅』防災利用による防災協定について

～災害発生時に「道の駅」の施設を防災活動へ利用する内容～

(1) 道路に関する通行情報、被災情報の提供



【道の駅「豊栄」(新潟県)利用者へ被災情報の提供】



【道の駅「輪島」(石川県)道路復旧状況を提供】

(2) 災害復旧に必要な活動拠点及び資機材等の運搬に係る中継場所の提供



【災害対策本部、後方支援車】



【国土交通省災害対策車】

(3) 道路利用者が避難・休憩するための施設の提供



【道の駅「越後川口」(新潟県)避難場所で活用】



【道の駅「ひらた」(福島県)避難場所で活用】

(4) 救援物資の提供・保管、その他防災活動を支援するための業務



【道の駅「ちぢみの里」(新潟県)防災備蓄倉庫】



【道の駅「大津」(熊本県)日常生活品等の無料配給】

■非常用電源設備



非常電源稼働訓練

・停電時におけるトイレ、照明、情報提供装置の機能確保のための稼働訓練。停電時には自動で切り替わるものですが今回の訓練は道の駅の方に非常用発電機で発電した電源使った接続作業していただきます。
なお約24時間運転できる仕様となっています。

■災害時支援電話の設置



非常電話通話訓練

・災害時における優先電話を設置しております。今回の訓練は道の駅の方に通話訓練していただきます。

■情報提供装置



情報提供装置確認

・災害時における道路監視カメラの映像配信、通行規制情報、緊急情報を流せます。デモとして道の駅の防災訓練について情報を掲示しております。

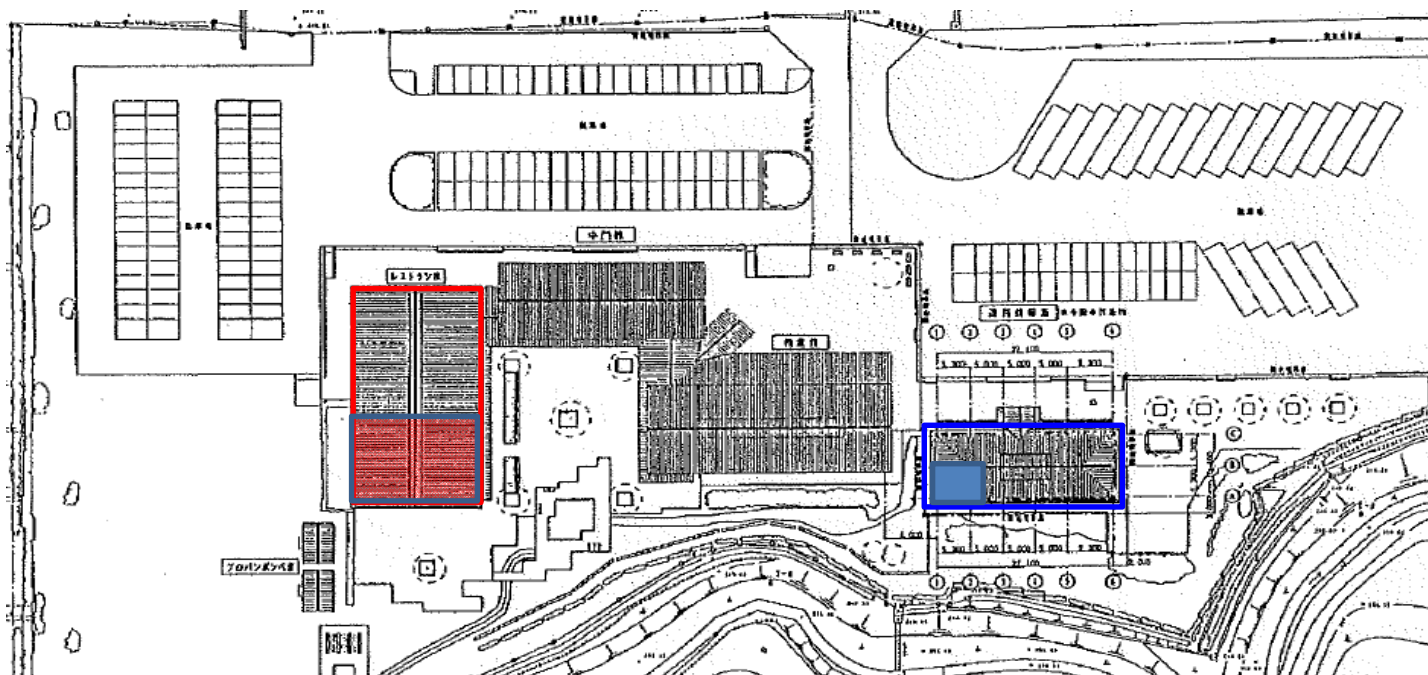
■備蓄資材庫



備蓄資材状況確認

・災害時における防災用の資材として災害救助道具セット、バリケード類、LED大型回転灯、誘導棒などの資材をこちらに備蓄しております。

道の駅「いいで」配置図



協定締結式
2F コンベンションホール

防災訓練
休憩・トイレ棟